

相愛大学への寄付講座「国際金融論」で高橋理事長が講義

～ 全15回の講義を72名の学生が受講 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、社会貢献活動の一環として、相愛大学（本部 大阪市、学長 金児暁嗣）において、金融に関する寄付講座を実施し、72名が受講しました。

本講座は、金融実務に携わる当金庫役職員がリレー形式で全15回（平成30年9月～平成31年1月）の講師を務め、信用金庫の社会的使命や国際金融等、多岐にわたる当金庫の業務について解説しました。

1月23日の最終講義では、高橋理事長が講師として登壇し、多くの留学生を含む学生たちに、関西経済の現状と金融機関の競争激化について人口動態など社会変化を交えて解説したほか、フィンテックの進展による異業種からの銀行業参入など、今後の金融市場の展望について講義しました。むすびにあたり、今後一層グローバル化が進む社会で活躍していく学生たちにエールを贈り、閉講となりました。

当金庫は今後も大学等との連携を図り、地元大阪の将来を担う人材育成に貢献してまいります。

記

1. 科目名 国際金融論（全15回）
2. 日程 平成30年度（2018年度）後期
平成30年9月19日（水）～平成31年1月23日（水）
毎週水曜日3時限（13：20～14：50）
3. 場所 相愛大学南港キャンパス
4. 対象 相愛大学人文学部2～4年生までの学生（留学生含む）



講義する高橋理事長



当金庫役職員と履修した学生たち

以上